

No.495

2014年4月号

2014年2月28日現在

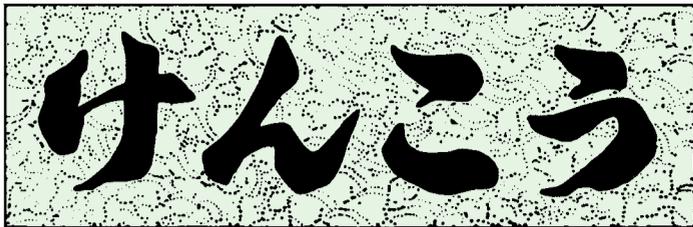
組合員数 38,918人
出資金 11億3,615万円
発行責任者 生協広報委員会

伝言板

組合員の住所や氏名の変更、亡くなられた方のお手続きは、生協総務部にて随時行っております。お手数ですが下記までご連絡をお願いいたします。

生協総務部 ☎ 082-292-3179

平日 午前9:00~12:00 午後13:00~16:00
土曜 午前9:00~11:00



広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先
〒733-0031 広島市西区観音町16-19
電話(082)532-1264(代)・FAX(082)532-1267

ホームページ
アドレス <http://www.hch.coop/>
Facebook⇒「広島中央保健生活協同組合」

「けんこう」は古紙を配合した紙を使用しています。

私たち医療生協が目指す「地域包括ケア」を考えましょう!

5人に1人が65歳以上という高齢社会を迎え、人生の最後をどこで迎えるのかという関心が高まっています。最期は自宅で迎えたいという希望が80%を超えているものの、実際には希望とは逆に80%の人が病院で亡くなっています。

国はこうした国民の願いに因應るかのよう地域包括ケアシステムの構築を急いでいます。国の言う地域包括ケアとは、

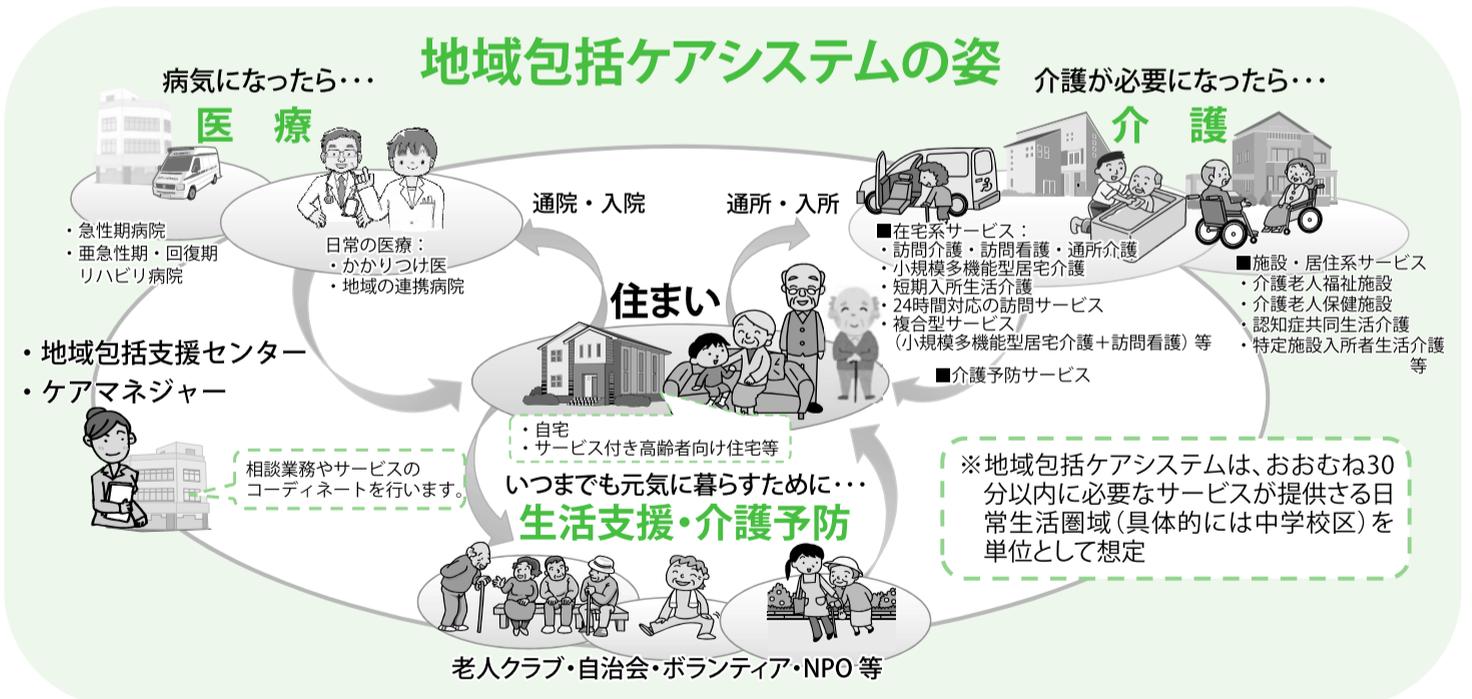
○団塊の世代が75歳以上となる2025年を目処に、重度な要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される。

○今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要。

○保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げることが必要。

図のようなイメージで展開しようとしています。

(2面へ続く)



紙面のご案内

- 2面: スポーツ吹矢大会/一万人訪問に取り組もう/出資金動向/周年記念行事のお知らせ
- 3面: 職場探訪/福島生協病院 南6階病棟/わがまち散歩(三瀧寺(その2))/年に一度は人間ドックはじめよう健康づくり!
- 4面: 組合員の輪/元気の出る支部総会に!/理事会より/特定秘密の保護法(第3回)/俳句・川柳/私の家族/子育て広場「コープのびのびクラブ」予定

心の窓

先日、生活基準について書かれていたのを読みました。人間生活には三つの段階があります。

第一段階「人に迷惑をかける生活」 反省が活かさず、基本的なルールが守れず、迷惑をかけていることにすら気づかない。

第二段階「人に迷惑をかける生活」 最低限のルールは守っている。指示されたことはきちんと処理できる。

第三段階「人の幸せを願う生活」 人の喜びを自分の喜びに出来る心の広さを持ち、いつも陰ながら人を支えている。

第一段階は論外とし、第二段階の「人に迷惑をかける生活」で満足している人が多いのではないだろうか。と、書かれていました。

人と人がつながって社会が成立している以上、人を支えるのは社会人として当たり前と考え、「人の喜ぶ顔が見たい」という気持ちをもちたいと思います。(かすみそう)

(1面の続き)

ところが、そこでは生活支援・介護予防の担い手を老人クラブ・自治会・ボランティア・NPO等が担うことになっていきます。しかし現在は、この部分のほとんどは介護保険が対応しており、要支援の認定を受けた高齢者が、デイサービスやホームヘルパーを活用し、独居生活を継続しているケースは沢山あります。こうした「軽度者」のサービスを予防給付から外すことが具体化されようとしています。これは、「給付の効率化・重点化」の名のもとに、公的責任を限りなく縮小させることが目的ですが、介護保障を求めるひろしまの会が行ったアンケートでも、デイサービスやヘルパーが今の形で利用できなくなったら「代わりにするものがない」と答えた方が71・5%にも上っています。高齢者の生活の実態は、国の描くイメージ図のようにはいかないのは明らかです。



人・家族の選択と心構え」を据え、今後独居や高齢者世帯が増加する中で、「十分な介護サービスを利用し、地域社会の支えが十分でも、従来のように常にかが家の中にいて急変時には救急車で病院に搬送され、病院で亡くなるという「毎日、誰かが訪問してきて様子は見ているが、翌日になつたら一人で亡くなつていた」といった最期も珍しいことではなくなるだろう。「常に家族に見守られながら自宅で亡くなるわけではないことを、それぞれの住民が理解した上で在宅生活を選択する必要がある」と、まるで孤独死を当然視した「死に際の覚悟」を国が国民・高齢者に強要するものとなっております。(地域包括ケアシステムの構築における今後の検討のための論点より)

こうして、公的給付を縮小し、介護問題の対応を保険外のサービスや住民の助け合い、市場に委ねるやり方は、介護・医療難民ならぬ「地域包括ケア難民」とも言うべき新たな困難層を生み出しかねません。そして自治体間・地域間格差をさらに拡大させることにはならないでしょう。

これに対して私たちがめざす地域包括ケアは、必要な医療・介護が切れ目なく誰にも保障される「無差別・平等の地域包括ケア」であり、安心して住み続けられる「まちづくりとしての地域包括ケア」でなければなりません。

社会保障制度の改善を求める運動をさらに強めていくと同時に、医療生協として高齢者の生活を支える助け合いの活動や事業活動をいかに構築していくか、新病院の建設と並行して、協同の取り組みとして、全組合員の総意で検討していかなくてはなりません。

地域包括ケアは、高齢者のQOL(生活の質)を高めるための道具にしなくてはなりません。社会保障における公的責任を縮小させ、コスト削減を第一義的目的とするための道具とさせてはいけません。

スポーツ吹矢大会

2月18日(火)、生協けんこうプラザにて「第1回生協スポーツ吹矢大会」(主催・健康づくり委員会)を開催しました。数年前から徐々に地域に広がったスポーツ吹矢。現在では10近い支部・班で取り組まれていきます。今回、大会にエントリーした選手は26名。加えて見学(応援)・体験者8名と大会を賑わせてくれました。

一万人訪問に取り組もう!

2月・3月、五日市支部主催の第12回統一訪問行動(2/18)と五月が丘支部主催の訪問行動が行われました。2013年3月に始まった新病院を地域にお知らせする訪問行動。現在の到達は、訪問3,453軒、対話1,415件、協力者は延べ525人となりました。

1万人の訪問を目指し、各支部で地域訪問・組合員訪問の計画を立てていきましょう!

出資金動向 出資金純増1億円突破!

2月度は出資金ふやし1,312万円、純増752万円でした。「特別増資」と「着工記念増資」は3月末までです。記録更新までもう少し!

	4~2月目標	到達(2月末)	達成度	3月目標
組合員	2,985人	1,515人	50.8%	226人
出資金	2億 180万円	1億6,460万円	81.6%	1,819万円
純増額	1億4,182万円	1億 498万円	74.0%	817万円

- 1位…福島コスモス：
藤井二男さん(122点)
- 2位…己斐上：
立花敏昭さん(120点)
- 3位…五日市：
高下明美さん(118点)



選手のみなさん、ご参加ありがとうございました! またの出場をお待ちしております!

周年記念行事のお知らせ

広島中央保健生協60周年・生協さえき病院開設10周年、コープ五日市診療所開設20周年を記念して、早川一光講演会「笑って、笑って一生くらそう」を開催します。チケット(999円)絶賛発売中!

- 日 時：2014年6月7日(土) 13:30開演 ※13:00開場
- 場 所：佐伯区民文化センター大ホール
- 主 催：生協さえき病院10周年・コープ五日市診療所20周年記念行事実行委員会
- お問合せ：広島中央保健生協組織部 ☎082-532-1264



職場探訪

3

● 福島生協病院 南6階病棟

福島生協病院 南6病棟は、身体障害者病棟で、入院患者の7割以上の方が脳血管疾患で重度の障害で寝たきり状態、パーキンソン病等の神経性難病です。

食事を摂ることができなく、毎日点滴をしたり、胃ろうから注入食を入れたりして栄養管理を行っています。多くの方が寝たきりなので看護師は、時間毎におむつ交換をしたり体位を整えたり、週2回は入浴介助を行っています。食事をさ

えたり、週2回は入浴介助を行っています。食事をさ

また、四季を感じられるように病棟や病室に飾り付けをしたり、患者様の誕生日には、写真入りカードをプレゼントしたりしています。

ご家族とお話しする事で、「私達にできる事は何か」日々考えながら看護ケアを行っています。



わがまち散歩

22

● 三瀧寺 (その2)

(西区三滝本町)

前回に続いて三瀧寺の中の建物や碑、像などを紹介します。

されている説明板を写しました。

概要

三間四面 二層 本瓦葺 丹塗

多宝塔は、円筒形に塔身に方形の屋根をかけた方塔に裳階をつけて重層にした仏塔の一形式です。

下層は方形、上層は円形となり、上層下部の饅頭形をした白い亀腹が基本的な特徴です。

大永6年(1526)の創



以下略

建というこの塔は和歌山県の八幡神社の境内に建立されていたもので、原爆犠牲者供養のため昭和26年(1951年)に広島へ移築したものです。

年に一度は人間ドック はじめよう健康づくり!

生協では、全身の健康チェックとして人間ドックをお勧めしています。日頃から健康づくりに取り組んでいる方は、その効果を確かしてみませんか? そうでない方も人間ドックをきっかけに健康づくりを始めてみませんか? 生協の組合員が集まって開催している「班」では、様々な健康づくりの取り組みが行われています。

人間ドックの内容

診察・身体計測	診察・身長・体重・腹囲・視力・聴力
呼吸器系検査	胸部X線検査
循環器系検査	血圧・心電図(安静時)
消化器系検査	胃透視(または胃カメラ)・免疫学的便潜血反応検査2本・腹部エコー(超音波検査)
血液検査	血液一般、生化学(肝機能・腎機能・脂質等)、糖尿病
尿検査	蛋白・糖・ウロビリノーゲン・潜血

料金(消費税込) 2014年4月1日現在

人間ドック	組合員	一般
《胃カメラ検査の方は、医師の判断により病理組織検査を実施する場合があります。実施した場合は別途、6,480円(税込)が必要となります》	29,570円	42,240円
胃の検査をされない場合	18,140円	25,920円

公的健診を併用しても割引を受けられます。

割引内容 (福島生協病院)

*生協さえき病院では、特定健診と広島市のがん検診をセットにしたウエストコースをご利用頂けます。

対象者	割引項目・割引金額
被爆者健診を併用される方	一般健診: 2,000円 がん検査(各項目ごと): 1,000円
被爆者二世健診を併用される方	3,000円
広島県内・各自治体(国民健康保険)、協会けんぽ、健康保険組合、共済組合、その他社会保険からの特定健診受診券をお持ちの方	2,000円(受診券必須) (特定健診受診券がお手元ない場合は、各自治体、健康保険組合等へお問い合わせ下さい。)
広島市内在住の40歳以上の方 (チケットまたはクーポン必須)	肺がん: 1,000円、大腸がん: 1,000円 胃がん(バリウム検査): 3,000円

広島市在住で40歳以上の方が、人間ドック(胃カメラ検査)を希望され、特定健診受診券と広島市発行のがん検診チケット(2014年6月までに配布されます)を持参頂ければ、**25,750円(税込)**で受けることができます!!!

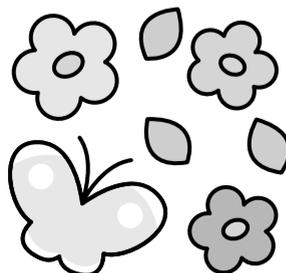
↓ 詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ↓

総合病院 福島生協病院 2階健診センター ☎ (082) 292-3215
生協さえき病院 健診ルーム ☎ (082) 926-4511

す。年間行事では、昨年は7月に七夕会を開催し、うたう会「青い空」の方々に来て頂いて、歌を歌って頂きました。12月のクリスマス会では、看護師によるハンドベル演奏やクリスマスソングを合唱して過ごしました。患者様だけでなく家族の方にも参加してもらいタンバリンや鈴を持ってリズムを取ったり歌ったり

して楽しんで頂いています。南6階病棟の看護師と幅広く、ベテラン看護師は若い看護師にアドバイスをするなど、お互いが相談し易い雰囲気です。仕事をしながら協力して仕事をしています。これからも入院患者様を中心とした看護を継続して行きます。新病院で

は、新たに回復期リハビリ病棟が開設されますので期待下さい。



組合員の輪

2月7日、五日市支部では恒例の鍋大会を開催しました。ぼたんの会・パンプキン班・すずむし班の合同班会で、大勢のメンバーで楽しく鍋を囲みました。

鍋は、たくさんのお肉や野菜、参加メンバーで皮から手作りした水餃子、メのうどんと、おしゃべりしながらもどんだん食べ進めていきます。おいしい自家製ポン酢や薬味も揃っていて、箸がよく進みます。



参加した方からは「近所でもこういう機会がないとなかなか会うこともないし、毎年楽しみにしています。」という声もあり、班会でつながりを持ち続けることの大切さを実感しました。お腹も満たされ、みんな楽しんでおしゃべりをして、笑い声の絶えない時間を過ごしました。

元気の出る支部総会に!

3月、各支部では「2014年度保健生協の重点課題(案)」を基に支部の来年度方針づくりが取り組まれました。4月から始まる支部総会では、2013年度の支部活動の振り返りと

もに、2014年度活動方針を決めていきます。皆さんの組合員の方を支部総会にお誘いし、支部が地域の中でいきいきと活動できる、元気の出る支部総会にしていきましょう。

2月 理事会より

○2014年度の保健生協の重点課題(案)をすべての支部・事業所で討議することが確認されました。

○支部が地域に目を向け、地域の中でいきいきと活動できる

きるように、元気の出る支部総会(4月~5月)を準備していくことが確認されました。

○残り1か月で1,275万円の増資と340万円の純増を達成し、2004年度以来、過去最高の出資金ふやしの峰を突破することが確認されました。

《特定秘密の保護法》

「国民の目・耳・口をざんぐ」を考える(第3回)

理事長 吉富 啓一郎

● 国会の監視機能は十分発揮されるのか

特定秘密保護法には国会との関係条文が二つあります。

まず、第19条(国会への報告等)で、「政府は、毎年前条第三項の意見を付して、特定秘密の指定及びその解除並びに適性評価の実施の状況について国会に報告するとともに、公表するものとする」とされています。前条第三項とは「特定秘密」の「統一的な運用を図るための基準」を「優れた者の意見を聴いて」策定することを指しています。

特定秘密保護法には国会との関係条文が二つあります。まず、第19条(国会への報告等)で、「政府は、毎年前条第三項の意見を付して、特定秘密の指定及びその解除並びに適性評価の実施の状況について国会に報告するとともに、公表するものとする」とされています。前条第三項とは「特定秘密」の「統一的な運用を図るための基準」を「優れた者の意見を聴いて」策定することを指しています。

する②固定メンバーは議長・副議長・議院運営委員長③委員会から要請があった場合のみ秘密会形式で開催④提供内容を調整する機能⑤「政府による秘密指定の適否は判断しない」⑥議員が審議で特定秘密を漏らした場合は国会の懲罰対象の可能性⑦国会外で漏らせば法に基づく懲罰の対象の内容です。

次に、附則第十条(国会に対する特定秘密の提供及び国会におけるその保護措置の在り方)では、「(前略)特定秘密の提供を受ける国会におけるその保護に関する方策について、国会において、検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする」とされ

これでは、国権の最高機関としての国会の特定秘密に対する監視機能が十分に発揮されるとは思えません。このような事態が続いていけば、国会の自殺行為になりかねません。(続く)

私の家族(ペット)

H14.12.20生まれ、レオ君(ミニチュアシュナウザー)で〜す♪
昨年2月に糖尿病になりました。毎日インシュリンを打っています。今のところ元気です。目は見えませんが、頑張っています。
(西区西支部 三田尾 由美子)



■俳句・川柳
○一握りは己が心におにやらい / 油野はつ枝
○ばれるのに七十年もいる秘密 / 牧野サヨ子
○税を上げ年金下げて民泣かせ / 安芸東支部
■俳句・川柳大募集
あなたのご自慢の句をお寄せください。紙面で紹介いたします。(雅号(ペンネーム)でも可)

おたより大募集!!

今回の募集テーマは「今、ハマっていること」です。その他、「私のペット(家族)」も募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

おたよりは、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せ下さい。掲載させて頂いた方の中から、抽選で5人の方に図書カードをプレゼントいたします。たくさんのおたよりお待ちしております。なお、当選は発送をもって代えさせていただきます。

締め切り=2014年6月10日(当日消印有効)

★宛 先=〒733-0031 広島市西区観音町16-19 広島中央保健生協・組織部
★FAX=082-532-1267 ★Eメール=soshikibu@hch.coop

子育て広場「コープのびのびクラブ」4月・5月の予定

■日時:毎週水曜日10時~12時 ■場所:生協けんこうプラザ5階

4月	第1週	2	わくわく絵本の世界	5月	第1週	7	ペーパーシアター
	第2週	9	ベビーマッサージ(オイル無)		第2週	14	産後ダイエット
	第3週	16	リズム遊び		第3週	21	リズム遊び
	第4週	23	5月の節句 手作り工作		第4週	28	手作りおもちゃを作ろう
	第5週	30	お休み				